



一ツ瀬川流域任意合併協議会

協議日程（開催場所）

- 2月10日 第1回協議会（西都市 敷島）
- 3月28日 第2回協議会（佐土原町 石崎浜荘）
- 4月下旬 第3回協議会（新富町）
- 5月下旬 第4回協議会（西米良村）
- 6月下旬 第5回協議会（西都市）
- 7月下旬 第6回協議会（佐土原町）



臨時市議会から

第一回臨時議会が二月七日に開かれ、一ツ瀬川流域任意合併協議会設置に関連した条例改正一件、協議会負担金のための予算補正の議案及び報告案件一件が上程され、審議の結果、原案可決されました。

三月定例会の概要

第二回定例会は、三月三日に招集、二十日までの会期で行われ、平成十五年度当初予算を含む市長提出議案四十四件、議員提出議案一件、請願一件及び陳情五件の審議を行いました。

開会日には、市長から、平成十五年度における所信と主要施策が示されました。一般質問では九名の議員が登壇し、市政に対し質問を行いました。今回は、行財政問題、商工観光問題、農林業問題、教育問題等、各方面からの質問がなされました。

最終日には、市長提出議案四十四件、議員提出議案一件を原案可決、請願を不採択、陳情一件を採択、陳情四件を継続審査としました。その他、特別委員会の年間活動報告等を行いました。

掲載内容

議案一般質問
特別委員会報告
請願審査結果
陳情審査結果
討議

3月例会

審議された主な議案の概要とその結果（●が全会一致、■が賛成多数）

人事案件

- 教育委員会委員の任命について
（松尾美代子氏 新任）

- 助役の選任について
（滝井清次郎氏 新任）

条例関係

- 西都市個人情報保護条例の制定について
（個人情報保護施策の推進のため、「西都市個人情報保護制度審議会」の提言を受けて、条例を制定しようとするもの）
- 西都市情報公開及び個人情報保護審査会条例の制定について
- 西都市移動通信用鉄塔施設整備事業分担金及び使用料

- 徴収条例の制定について
- 西都市市税条例の特例に関する条例の制定について
- 西都市課設置条例の一部改正について
- 西都市手数料条例の一部改正について
- 西都市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
（男女共同参画審議会委員の設置に伴うもの）
- 西都市消防団条例の一部改正について
- 西都市国民健康保険税条例の一部改正について
（減免規定を改正するもの）
- 西都市介護保険条例の一部改正について
- 西都市西都原古墳広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 西都市公民館条例等の一部改正について
- 西都市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 西都市農業集落排水事業受益者負担金に関する条例の一部改正について
- 西都市簡易水道給水条例及び西都市水道事業給水条例の一部改正について

予算関係

- 西都市障害者ホームヘルパー派遣手数料徴収条例の廃止について
- 西都市中山間地域活性化推進基金条例の廃止について
- 平成十四年度西都市一般会計予算補正（第八号）について
- 平成十四年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第五号）について
- 平成十四年度西都市簡易水道事業特別会計予算補正（第四号）について
- 平成十四年度西都市下水道事業特別会計予算補正（第五号）について
- 平成十四年度西都市営住宅事業特別会計予算補正（第五号）について
- 平成十四年度西都市老人保健特別会計予算補正（第六号）について
- 平成十四年度西都市農業集落排水事業特別会計予算補正（第四号）について
- 平成十四年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第五号）について
- 平成十四年度西都市水道事業会計予算について
- 平成十四年度西都市一般会計予算補正（第九号）について
- 平成十四年度西都市営住宅事業特別会計予算について
- 平成十四年度西都市農業集落排水事業特別会計予算について
- 平成十四年度西都市老人保健特別会計予算について
- 平成十四年度西都市下水道事業会計予算について
- 平成十四年度西都市一般会計予算補正（第七号）について

その他関係

- 土地の取得について
（市営住宅建設用地として）
- 西都市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
（西都市市町村合併問題対策委員の月額報酬を定めようとするもの）
- 平成十四年度西都市一般会計予算補正（第七号）について

臨時会

審議された主な議案の概要とその結果（●が全会一致、■が賛成多数）

議員提出議案

- 土地開発公社から取得するもの
- 議決の変更を求めることについて
- 訴えの提起について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 市長専決事項の指定についての一部改正について
（市長の専決事項に項目を追加するもの）

一般質問

3月10日、11日、12日に9名の議員が登壇し、質問を行いました。市政全般にわたり市当局の見解、今後の方針をたどしました。(掲載は登壇順です)

平成十五年度に農産物加工施設を整備

新政21 松浦幸男

問①農産物加工施設整備についてはJ A西都が事業主体として整備される予定とのことだが、行政としての取組みは。

答 施設整備については、加工等の経験からして知識が行政より豊富なことから、事業主体をJ A西都とし、今後は市と一緒に設計から施設整備まで取り組んでいきたい。

問②妻北土地区画整理事業廃止後の計画について伺いたい。

答 交通量の多い路線や緊急を要する場所等については待避所を設けるなど整備をする。又、この地域は下水道がないために稚児ヶ池も汚れるので、

下水道事業は早急に進めたい。

問③市役所に二つある組合とどちらにも属しないグループがあり、結果的には職場にも影響が出ていると思う。一つにする考えはないか伺いたい。

答 すでに両組合に対し一つの方向で考えてほしい旨の相談をしている。又、明るい職場を作る上からもその方向で努力する。

問④平成十六年春に全国植樹祭が開催されるが、その進捗状況を伺いたい。

答 天皇・皇后両陛下をお迎えて西都原で式典と植樹を行い、全国からの一万二千名の招待客は大口川の山に植樹する。本年度に実行委員会を結成し万全を期する。

問⑤少人数学級を市独自では出来ないか。

答 多くの保護者の願いでもあり、教育委員会で検討する。

吹山ダム建設は環境面からの計画見直しを

日本共産党 狩野保夫

問①一ツ瀬川流域任意合併協議会が設置されたが、合併については「白紙」の状態と考えるが見解を伺いたい。

答 基本的な考え方はそのとおりだと考えている。

問②三十人学級が実現して一年になる。教育長に評価と市独自の対策について伺いたい。

答 相対的に良い効果をもたらしており、大いに賛同し、県教育委員会へ少人数学級の実現をお願いしている。市独自の対策については財政面を考えると難しいと考えている。

問③議長車、市長車の廃止については、どのような検討がされたのか伺いたい。

答 議長車、市長車は必要だと考えており廃止はしない。

問④平成十五年からの介護保険料の基準額は三千三百二十九円で、これまでより百三十一円の増額である。少なくとも引き上げを抑えることはできなかったのか伺いたい。

答 十五年度から十七年度までの事業量をもとに算定した結果であり、県内九市の中では二番目に低い保険料である。

問⑤桜川の排水対策は市長の選挙公約でもある。桜川ひ門下流から金丸井堰への暗渠による排水路を建設される考えはないか見解を伺いたい。

答 私も一つの方法と考えているが、桜川から黒生野の古川流域の内水問題について陳情もあるので、抜本的な対策を県に要望していきたい。



▲早急な排水ポンプの設置が求められる桜川ひ門

問⑥吹山ダムは、環境面からの見直しが求められると考えるが見解を伺いたい。

答 ダムは必要だと考えている。

職員の再任用と街づくりについて

市民クラブ 浜砂松生

問①本年度の定年退職者で再任用を希望されている職員がおられるが、このことについてどのように考えておられるか、また、将来にわたっての見解をお伺いしたい。

答 永年市役所でご苦労願った職員でありますし、その行政経験は得がたいと考えておりでき得るなら再任用の希望に添いたいと思っております。

行政との繋がりが深く、どうしても行政経験が必要な職場については嘱託等で対処することも考えております。将来にわたっても同様であります。

問②まちづくり推進室で検討されて来た課題や、今後検討していくべき事業等について結果等も含めた見解をお伺いしたい。

答 まちづくり推進室は、商工会議所内に設置され、現在妻駅西地区、平助地区、J A西都を中心に取組みが進められております。

問③ガイダンスセンターの運営体制と全体管理はどのように計画されているのかお伺いしたい。

答 西都原ガイダンスセンターにおいては、観光案内、物産展示販売、古代食レストラン等の機能を予定しており、その運営については西都市観光協会にお願いする予定です。

ゴミの不法投棄対策と環境教育推進について

公明党 吉野元近

問①ゴミの不法投棄の現状と対策について伺いたい。

答 〇みの不法投棄が市内いたるところで見かけられ危惧している。対策として市民か

らの通報を生活環境課で受けての現地調査、郵便局からの情報提供、そしてクリーンキーパーの市内の巡回・監視を行っている。



▲なかなか改善しないゴミの不法投棄

に条例制定は考えていない。放置自動車については財産有価物であり手が出せない。公用地のものは他の関連法で対処したい。今、国も法整備を進めており期待をしたい。

問④国では学校教育や地域社会そして家庭で環境教育を進めている。それはゴミを出さない生活、大気や地下水汚染防止のため何が出来るかについて、小・中学校では取組みをされている。その中でもすばらしい取組みをしている事例を、もっと情報発信してはどうか。

答 今後学校のホームページが立ち上がれば出来るが、現在はそこまで達していない。

人口増対策で住宅団地と都於郡城跡整備を

新政21 河野方州

問①人口増対策について、具体的な施策を伺いたい。

答 企業誘致と定住環境創出を柱に充実強化していく。企業誘致は、雇用機会の拡大を図り、就労の場確保の為、今年度、企業誘致対策課を新設し誘致活動を行い、企業団地は、区画割と誘致条件の検討整備を行う。定住環境創出は、道路交通網、魅力的な用地、

罰則があり、現時点では新たな罰則が、現時点では新たな

問③西都市美化推進条例を制定して、禁止行為等を取り締まれないか伺いたい。又放置自動車対策の条例化は出来ないか伺いたい。

答 すでに国の法律で厳しい

問③城跡の法面に崩落防止用に山桜などの植栽は出来ない



▲整備が求められる都於郡城跡

自然環境など、優れた立地条件を生かし、宮崎市への通勤通学を推進し人口増加へ転化させたい。そういう観点から、住宅団地は、市の南部が適し、都於郡地区は有力な適地に位置付けられる。

問②都於郡城跡整備について、城と資料館兼店舗の建設計画はないか。

答 平成十二年九月に国指定史跡となったので、発掘調査をしていく中でそのような遺構が確認された場合、国、県とも協議する。資料館等についても、城跡の今後の方向性の中で五城郭周辺に情報拠点エリアとして検討する。

か。

答 全体的な景観と管理面で課題があるので検討する。

問④空き店舗の「匠の会」について、設立内容と活動状況を伺いたい。

答 昨年の六月に、わら、竹、木細工の十四名で「さいと匠の会」を設立し、古墳まつり、地場産業市に出展し、実演講習等を行っている。今年七月には平助地区の妻地区社会福祉協議会に作業所、展示場を併設して活動していく。

神話街道とサングリーン企業団地について

政友会 井上司

問①ひむか神話街道の安全面は。又どの様に自然と文化を生かした観光にされるか。

答 安全面は待避所を数十箇所設け離合場所は百四十メートル毎に設置、道路巾は五メートルで高千穂迄の距離は約百三十キロメートルです。又、自然体験と神楽などの体験型の複合観光を目指し、グリーンツーリズムの一つとして位置づけ、地元と連携しながら取り組みを支援したい。

問②ひむか神話街道のシンボルマークデザインは。

答 全国より五千七百二十五

通が寄せられ、その中から清武町の野崎清春さん外十二名の方より名称がついた。シンボルマークは太陽を背景のイザナギ、イザナミのミコトを描いたデザインである。



▲企業進出が望まれるサングリーン企業団地（霧島）

問③東九州サングリーン企業団地は現在どの様に運ばれているか。

答 企業ニーズにこたえられない団地として柔軟に対応が出来るよう平成十五年度に分割分譲を視野に入れ誘致活動を行ってまいりたい。

問④企業立地の優遇措置は。

答 西都市企業立地促進条例に規定しており、工業新設増設する事業者に対して固定資産税の課税免除、雇用奨励金、工業等用地取得補助金、工図

等関連施設整備補助金の奨励措置を行うことにしている。

問⑤庁舎内に専門分野を設け徹底した企業誘致体制を設置することは出来ないか。

答 企業誘致対策課を十五年度に設け、徹底した企業誘致を図りたいと思う。

韓国慶州市と少年のスポーツ交流を

政友会 黒木正善

問①社会情勢や市民ニーズを反映した事業や、効果的、効率的な住民サービスの提供などを検証するために行政評価システムを導入する考えはないか。

答 各自治体に導入が広がっており、本市を必要と考えるので先進地を調査し、前向きに検討したい。

問②平成十三年に韓国慶尚北道観光協会慶州市支部と友好親善交流協約を締結したが、息の長い交流を続けるためにも学校や民間団体を活用して、少年のスポーツ交流も検討される考えはないか。

答 観光交流を基本としなが

らも今後、文化、スポーツ交流を考えていく必要がある。教育委員会や慶州市とも協議をしていきたい。なおその際、人材育成という点からも国際交流基金を活用することは可能と考える。

問③宮崎市は学校二期制を試行する。本市においても検討されるのか。その際はPTA等の意見を十分に聞いて保護者の不安をなくして欲しい。

答 現段階では全く検討していない。今後は検討も必要と思うが、保護者の意見も聴いていく。

問④小中学校が遠足等で県外のバスを利用すると、運転手は夜中の二時頃起きて西都まで来る。安全に不安はないのか。

答 学校行事については安全が第一。こどもの安全を基本として、地元バス利用を学校に助言していく。

乳ガン検診車による検診導入と助成について

政友会 新名美穂子

問①超高齢社会の西都市の現状から、元気な高齢者の社会参加と自立する高齢社会づくりを支援する必要がある。愛好者が増加しているウォーキ

ングによるネットワークを作り、健康増進と市民活動の活性化を目指したらどうか。又支援窓口の設置も望む。お考えを伺いたい。

答 市内にはウォーキングに適した施設やコースが設置してあるので他のスポーツ団体のような自主活動を進めて欲しい。ウォーキングは、目的が福祉と健康、運動と健康など複数となるので窓口は特定できないが市民が参加しやすい環境づくりは取り組む。支援窓口は活動の目的によって関係の深い担当課で対応する。

問②近年乳ガンの増加が著しい。四十から五十歳代の働き盛りの女性の発症が多い。早期発見早期治療の効果が大きい。



▲マンモグラフィと超音波を備えた乳がん検診車

いガンでもある。発見率の高いマンモグラフィと超音波を備えた移動検診車の導入と助成を望む。お考えを伺いたい。

答 早期発見、早期治療の重要性を認める。事の重大性も十分認識した。早期の導入を考え、医師会との協議を持つ。助成については他の町村が実施しているので西都市も可能と思う。助成金については、十五年度は、触診による乳ガン検診料金の予算の範囲内で実施し、今後は状況に応じて段階的に増やしていく。一人当たりの助成金額については担当課と検討する。

市立保育所の統廃合や清水公園の整備を

無党派 中野勝

問①定員割れが続く保育所は市の財政効率化を欠くことになり統廃合を検討すべきではないか。

答 平成十二年から十四年度の三カ年で見ると杉安保育所が四三％、三財が五六％、山田が四五％と入所率は低い。保育所の役割と地域性を考慮して、慎重に対応したい。

問②保育所の人件費では、国の基準より大きな差額が見られる。市民の大きな負担とな

り、いつまでもこのままではいけない。民間委託をすればその超過負担の差額が少なくなる。どうするのか。

答 市立保育所から私立保育所にすれば、平成十二年度で約三千四百万円、十三年度では約三千八百万円の負担が軽減される。民間委託については保育サービスの充実と財政面や社会情勢も考慮しながら慎重に対応していく。

問③行政改革大綱では、保育所の統廃合や民間委託が掲げられている。実際は何もしていない。なぜか。

答 定員見直しはした。保育所運営には金がかかるが地域を無視することになる。採算性・効率性からは確かによくないと思う。

問④清水台総合公園の区域に「のじりこぴあ」や「久峰公園」みたいな観光レジャー施設を整備すべきではないか。

答 子どもの遊び場づくりを目的にして、草スキー場や遊具を備えた遊園地の整備をすすめている。「のじりこぴあ」や「久峰公園」並にはと思うが、充実する方法で考えていく。

特別委員会報告

平成14年度における特別委員会の活動経過及び概要について、本会議で報告を行いました

新田原基地対策調査特別委員会

■委員会開催 9回

■要望先

防衛施設庁
福岡防衛施設局
宮崎県選出国會議員

■要望内容

- ・住宅防音工事の助成区域の拡大及び工法区分線の拡大
- ・防衛施設周辺整備調整交付金の増額
- ・レスキュー道路採択範囲の拡大
- ・住宅防音工事の助成区域を70W区域まで拡大

国県道対策調査特別委員会

■委員会開催 13回

■要望先

宮崎県選出国會議員
熊本県選出国會議員
財務省
国土交通省
国土交通省九州地方整備局
宮崎県・熊本県
宮崎県土木部長
西都土木事務所長

■要望内容

- ・一般国道219号線の整備促進
- ・道路特定財源の堅持による道路整備促進のための財源確保

地方分権対策調査特別委員会

■委員会開催 16回

■行政視察（調査）

茨城県取手市
茨城県ひたちなか市
埼玉県上福岡市

■要望先

宮崎県地方課

■要望内容

- ・一市二町一村による任意合併協議会設立

訃報



故 小野 登 氏

西都市有吉町1丁目13番地

【議会歴】昭和49年4月市議会議員初当選。

以後3期連続当選。この間、文教厚生常任副委員長等を歴任。

平成15年2月15日逝去（享年76歳）

請願審査結果

■不採択

- 健康保険本人の3割負担などの凍結を求める請願
請願者・・・宮崎県社会保障推進協議会
会長 中島 多津雄 氏

陳情審査結果

■採 択

- 航空自衛隊の航空機騒音に関する陳情
陳情者・・・第39区長 小池 亮 氏 他三区長

■継続審査

- ◇ 平和の塔（仮称）建立（戦没者慰霊碑合祀建立）に関する陳情
陳情者・・・西都市遺族連合会
会長 黒木 富夫 氏
- ◇ 政府に「平和の意見書」の提出を求める陳情
陳情者・・・ネットワーク「地球村」宮崎
代表 上野 匡毅 氏
- ◇ 有事関連法案に反対する陳情
陳情者・・・佐川 嘉正 氏
- ◇ アメリカのイラク攻撃を中止するよう日本政府の行動を求める陳情
陳情者・・・佐川 嘉正 氏

【FAX】

〇九八三（四三）三六九九

【TEL】

〇九八三（四三）一三三三

【創刊】平成六年八月一日
【住所】西都市聖陵町二丁目一

| | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 委員 | 副委員長 | 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 中野 勝 | 井上 照也 | 松浦 幸男 | 濱砂 松生 | 新名美穂子 | 吉野 元近 | 狩野 保夫 |

【編集】議会報編集委員会